

互いに支え合っている未来へ

香南市立野市中学校 三年 上野 雅

皆さんはきょうだい児という言葉を知っていますか？きょうだい児とは兄弟の中に病気や障害のある人がいる人のことをさします。私には小学三年生の弟と小学一年生の妹がいて、二人とも障害があります。

弟は発達障害、妹は発達障害・知的障害共に重度判定を受けています。症状としては、弟は思い通りにならないと暴れる、人の気持ちを読むのが苦手、人の話を途中で遮ってしまうなどがあり、特別支援学級に入っています。妹は、全体的に成長が遅く、六歳になった今でも全く言葉は話せず、話しかけたりしても聞こえてはいるものの、その意味はあまり理解できていません。それに食事、排泄、着がえなど、身の回りのことは全て家族がやっています。二人の障害を私が知ったのは確か私が小学校低学年だったとき。他の子と比べて二人共あきらかに成長が遅かったもので何となく「何か他の子と違うな」とは思っていました。だから障害があると知っても「そうなんだ。だから他の子と違うのか」と納得しました。でもその時は二人共小さかったのです。ここで大変ではなく、本当に大変になったのは二人が二

く四歳になった時でした。

弟が四歳、妹が二歳の時。弟はものすごく暴れるようになりまして。人をたたいたり、ひっかいたり、物を壊す、泣きさげぶなど、どう接していいか分かりませんでした。妹は暴れることはないけど、奇声をあげたり、やっとなつかまり立ちができたくらいでした。二人が大きくなるにつれ、どんどん大変になっていきました。だから親や家族は二人につきつきりで正直さみしい思いもしていました。

それはまだ良かったのですが、一番辛かったのは、二人の世話が理由で、友達との遊ぶ約束を何度も破り、友達とぶつかりけんかになったことです。何度理由を説明しても「遊びたくないがやる」とか「約束破るなんて最低」などと何度も言われました。確かに向こうからしたら約束を破られている訳だし仕方ないことなのかなと思います、それからあまり約束をしないようになりました。もう一つ辛かったのが授業参観です。

親はよく二人をつれてきていました。それがとても嫌でした。授業中奇声を発したり走ったりとうるさいので全員の目が自分の方に向けられ、すごくたまらなかつたです。同い年の子が走ったりジャンプしたり色々な事ができるような歳になってもだっこされている妹を見て「何で普通の子と違うが」「や、「

これで四歳？うわあく」などとも言われすぐ心が傷つきました。そもそも皆の言っている普通って何なんだ？と考えるようになりました。皆人それぞれで違うのは当たり前なのに、他の人と違うから、普通じゃないからという理由で障害がある人のことを差別してしまいます。どうやったら障害者に対する差別がなくせるのか考えました。

よく学校で、「障害」「害児」「養護」という差別用語を耳にします。言っている人はたぶん面白がって何も考えずに発していると思います。でもその人たちの一言で嫌な気持ちになる人はたくさんいると思います。じゃあ障害者差別をなくすにはどうすればいいのか、それはまず世の中の人の障害者に対する偏見をなくさないといけないと思います。

障害があるから何もできない、そう思う人もいると思いますが、全然そんなことはありません。確かに周りの手助けは必要かもしれないけど、絵が上手だったり歌が上手だったり他の人に比べてずば抜けた才能を持っている人もたくさんいます。だから障害のある人に対して、「何もできない」というのは世の中の人々の勝手な考えであって実際そんなことはありません。

私は弟と妹の他にも、亡くなった祖母、祖父は身体障害者で小さい時から身近に障害がある人がいた

ので一緒にいることによって苦勞も味わってきまして。弟と妹が産まれてからは悲しい思いや悔しい思いもたくさんしました。きょうだい児の仕事は、障害がある兄弟の世話でいっぱい。親のため、いい子でいること。誰もいい子でいろとは言っても、それを感じてしまう。

それによって親との距離が離れ、自分の気持ちが言えなかったり、誰も分かってくれないという気持ちからストレスで閉じこもってしまう人はたくさんいます。きょうだい児の思いとしては、大変なのは分かっている、ただ親じゃなくても誰でもいい、気持ちを理解してほしい、それだけです。少しきょうだい児の声にも耳をかたむけてください。それだけで私たちは気持ちになります。そのために障害者のことを知り、理解してほしいです。そして差別のない皆が助け合える世の中になるよう、世界の問題として取り上げ、優しい社会にしていくべきだと思います。

最後に弟と妹へ。正直二人に対して八つ当たりをしたことも手を出したこともある。辛い思いもしたけど、二人のおかげで色々考え直せた。これからもずっと側で支えていくからね。産まれてきてくれてありがとう。